



海外消防情報センター

# 海外消防情報センターのホームページをリニューアル

海外消防情報センターは、海外の消防情報の提供と日本の消防事情の海外への紹介を目的として設立されました。

欧米、アジアの15の国・地域について、現地取材をもとに消防・防災体制の概要を取りまとめ、公開するとともに、日本の消防法制、消防関係制度や消防白書の概要などについても和文英文の双方で紹介しています。世界の主な火災や自然災害について情報提供し、消防に関するトピックス的な事案についても紹介している他には類例のないサイトです。

このたび、令和3年3月1日、この海外消防情報センターのホームページをより見やすく、情報を検索しやすくリニューアルしました。

トップページには、「設立趣旨」、「海外の消防」、「日本の消防」、「国際消防防災フォーラム」、「世界の主な火災・自然災害」、「海外消防文献データ」、「消防英語」、「消防動画」、「関係団体リンク」の9つの見出しが一覧で表示され、探したい情報にすぐにたどり着けます。



<https://www.kaigai-shobo.jp/>



なお、トップページには、総務省消防庁消防研究センターが研究開発した、情報収集から放水活動までを自動・自律的に行える世界初の消防ロボットシステム「スクラムフォース」の写真を掲載しています。

「海外の消防」では、世界の消防事情として、欧米、アジアの14か国について「世界の消防比較表」で整理し、12か国の認証制度及び認証機関等に関する調査報告書を掲げるとともに、欧州、米国、アジア大洋州ごとに各国の消防事情の報告書をご覧ください。

「日本の消防」では、消防白書、消防関係制度、消防関係法令、消防関係団体、東日本大震災など、海外への紹介を念頭に英文を中心に、必要に応じ英文和文を双方で掲載しています。自治体消防70年の歩みについて論じている東京理科大学総合研究院教授小林恭一氏の論説も公開されています。

「国際消防防災フォーラム」では、総務省消防庁がアジア各国で開催しているフォーラムの講演資料を、総務省消防庁のご厚意の下、公開しています。

「世界の主な火災・自然災害」では、世界の火災の動向を類型別に整理するとともに、地震、台風などの自然災害についても地域別に紹介しています。毎年、フォローアップの趣旨で掲載している「月刊フェスク」の記事などもご覧いただけます。

「海外消防文献データ検索」は、海外消防情報センターが保管している4,958点の文献データを検索できるサイトです。アジア、大洋州、北米、中南米、欧州、中東、アフリカの各地域の国が列挙されていて、国名をクリックするとその国に関する海外消防情報センターが所有する資料名等が一覧できます。資料名を見ながら自分の関心のあるものを選択できるようになりました。その文献については、少量の文献であればPDF化して提供できる場合もありますが、原則として、当センターで閲覧していただくか、発行機関にお問合せいただくことになります。

「消防英語」では、消防の国際化に伴う消防英語のニーズに対応し、英和・和英単語集と英会話の消防基礎英語を用意していますので、これを手掛かりに海外消防にアクセスしてはいかがでしょうか。消防基礎英語は、東京消防協会発行の「東京消防」に連載されている「目から耳から英！中！韓！」の

火災・自然災害	公開日	更新日
2009年「世界の主要火災・自然災害」 「月刊フェスク」2012年1月号掲載	2012年 2月公開	更新済
2018年「世界の主要火災・自然災害」 「月刊フェスク」2019年1月号掲載	2020年 7月公開	更新済
2018年「世界の主要火災・自然災害」 「月刊フェスク」2019年1月号掲載	2019年 2月公開	更新済
世界の主な火災・自然災害	2018年 5月更新	更新済
世界の主な火災・自然災害	2018年 5月更新	更新済

  

2022年2月25日 熊本県阿蘇市では火災 21日に発生し、25日午後2時現在で焼損面積は約100ヘクタール
2021年2月15日 オーストラリア パースでは火災 1日に発生し、この時点で焼損面積は9400ヘクタール

  

2021年2月17日 インドネシアで津波が襲撃し死者24人、行方不明170人
2021年1月15日 インドネシア スラウェシ島で6.20地震 死者105人、行方不明1人
2021年1月10日 インドネシア ジャバ島で大規模な土砂崩れ 死者8人、行方不明数千人
2021年1月4日 トルウェー オーストラリアのアムステルダムで地震 死者7人、行方不明1人

<p>海外消防情報センターで所蔵している海外消防文献を検索できます。国名、地域名をクリックしていただくと、その国、地域に関する文献が一覧できます。</p> <p>なお、当センターでは文章により所蔵しているもので、原則としてご購読いただき、当センターで閲覧していただくか、発行機関にお問合せいただくこととなります。少量の文献であればPDF化して提供できる場合もあります。</p> <p>下記「ご意見・お問い合わせ」からメールで文献の「題名」と「登録番号」をお知らせください。</p>								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>国名</th> <th>アジア</th> <th>大洋州</th> <th>北米</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>インド</li> <li>インドネシア</li> <li>シンガポール</li> <li>タイ</li> <li>韓国</li> <li>香港</li> <li>中国</li> <li>フィリピン</li> <li>ベトナム</li> <li>スリランカ</li> <li>ミャンマー</li> <li>モルディブ</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>オーストラリア</li> <li>ニュージーランド</li> <li>北米</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>アメリカ</li> <li>カナダ</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>	国名	アジア	大洋州	北米	<ul style="list-style-type: none"> <li>インド</li> <li>インドネシア</li> <li>シンガポール</li> <li>タイ</li> <li>韓国</li> <li>香港</li> <li>中国</li> <li>フィリピン</li> <li>ベトナム</li> <li>スリランカ</li> <li>ミャンマー</li> <li>モルディブ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>オーストラリア</li> <li>ニュージーランド</li> <li>北米</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アメリカ</li> <li>カナダ</li> </ul>	
国名	アジア	大洋州	北米					
<ul style="list-style-type: none"> <li>インド</li> <li>インドネシア</li> <li>シンガポール</li> <li>タイ</li> <li>韓国</li> <li>香港</li> <li>中国</li> <li>フィリピン</li> <li>ベトナム</li> <li>スリランカ</li> <li>ミャンマー</li> <li>モルディブ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>オーストラリア</li> <li>ニュージーランド</li> <li>北米</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アメリカ</li> <li>カナダ</li> </ul>						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>欧州</th> <th>中東</th> <th>アフリカ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>中国</li> </ul> </td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	地域	欧州	中東	アフリカ	<ul style="list-style-type: none"> <li>中国</li> </ul>			
地域	欧州	中東	アフリカ					
<ul style="list-style-type: none"> <li>中国</li> </ul>								

中から英語部分を、ご厚意により転載させていただきます。

「消防動画」では、「海外の消防」の「タイの消防事情(新版)」「ベトナムの消防事情(新版)」「台湾の消防事情」の中で紹介した動画を集めています。

これまでご紹介してきた海外消防情報センターの資料はそのほとんどがPDF化され、無料でダウンロードができます。また、今回WEBサイト全体をSSL化し、URLが「https://」から始まり、当サイトとの通信は、暗号化されたデータのやり取りとなるため、安心です。

国内外の消防防災関係者の皆様を始め、消防防災にご関心のある皆様のアクセスをお待ちしております。